

製品名: BMP-5 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab07599**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	52kDa

抗原情報

遺伝子名	BMP5
別名	BMP5; Bone morphogenetic protein 5; BMP-5
遺伝子 ID	653.0
SwissProt ID	P22003
免疫原	抗血清はヒト BMP-5 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 114-163

背景

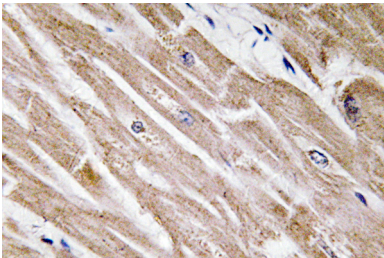
この遺伝子は、TGF- β (形質転換成長因子 β) タンパク質スーパーファミリーの分泌リガンドをコードしています。このファミリーのリガンドはさまざまな TGF- β 受容体に結合し、遺伝子発現を制御する SMAD ファミリー転写因子のリクルートと活性化を引き起こし

ます。コードされているプレプロタンパク質はタンパク質分解処理されて、ジスルフィド結合したホモ二量体の各サブユニットが生成され、これが骨と軟骨の発達に役割を果たします。この遺伝子の多型は、ヒト患者の変形性関節症と関連している可能性があります。この遺伝子は、複数のヒト癌で異なる調節を受けています。この遺伝子は、同様にタンパク質分解処理される可能性のある異なるタンパク質アイソフォームをコードしています。[RefSeq 提供、2016年7月]、機能: 軟骨と骨の形成を誘導します。オンライン情報: 骨形成タンパク質 5 エントリ、類似性: TGF- β ファミリーに属します。ジスルフィド結合している。組織特異性: 肺と肝臓で発現する。、

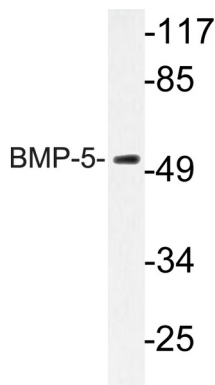
研究分野

ヘッジホッグ;TGF-ベータ;

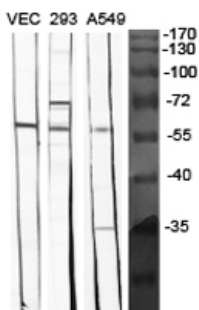
画像データ



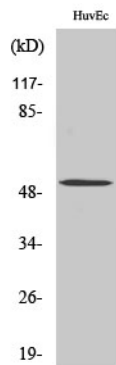
パラフィン包埋ヒト心臓組織における BMP-5 抗体の免疫組織化学分析。



BMP-5 抗体を使用した HUVEC 細胞溶解液のウエスタンブロット分析。



1: 1000 に希釈した BMP-5 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウエスタンブロット分析



1: 1000 希釈の BMP-5 ポリクローナル抗体を用いた HeLa 細胞のウェスタンブロット解析